

専任の宅地建物取引士が自由業を兼業する申立書

当社にて雇用している、専任の宅地建物取引士である _____ は、宅地建物取引業を営む同一事務所内^{※1}で且つ個人事業^{※2}として自由業(_____)を営んでおりますが、宅地建物取引業の営業時間内は、本自由業の営業を行わないため、専任の宅地建物取引士の専任性・常勤性ともに差し支えありません。

上記について、相違ありません。

令和 年 月 日

所在地
商号
代表者氏名

専任の宅地建物取引士（兼業者）

氏名 ※ _____

※専任の宅地建物取引士本人が必ず自署のこと

※1 同一事務所内に限る。

※2 個人事業に限る。（行政書士法人等申請者以外の法人等に雇用されている場合は、専任の宅地建物取引士として認められません。）